

平成25年5月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年12月28日

上場取引所 大

上場会社名 日本プロセス株式会社

コード番号 9651 URL <http://www.ipd.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 大部 仁

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 財務統括

(氏名) 久保 裕

TEL 03-5408-3351

四半期報告書提出予定日 平成25年1月11日

配当支払開始予定日

平成25年2月7日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年5月期第2四半期の連結業績(平成24年6月1日～平成24年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|-------|------|------|---|------|------|--------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 25年5月期第2四半期 | 2,391 | 15.8 | 95 | — | 114 | — | 56 | — |
| 24年5月期第2四半期 | 2,064 | △4.2 | △14 | — | 7 | 52.8 | △6 | — |

(注)包括利益 25年5月期第2四半期 59百万円 (—%) 24年5月期第2四半期 △5百万円 (—%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 25年5月期第2四半期 | 10.16 | — |
| 24年5月期第2四半期 | △1.18 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | | 純資産 | | 自己資本比率 |
|-------------|-------|---|-------|---|--------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | % |
| 25年5月期第2四半期 | 8,754 | — | 8,061 | — | 92.1 |
| 24年5月期 | 8,624 | — | 8,085 | — | 93.8 |

(参考)自己資本 25年5月期第2四半期 8,061百万円 24年5月期 8,085百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 24年5月期 | — | 15.00 | — | 15.00 | 30.00 |
| 25年5月期 | — | 15.00 | — | — | — |
| 25年5月期(予想) | — | — | — | 15.00 | 30.00 |

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年5月期の連結業績予想(平成24年6月1日～平成25年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|-------|-----|------|------|------|------|-------|------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 5,100 | 9.7 | 310 | 24.5 | 350 | 17.6 | 202 | 33.2 | 36.43 |

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期連結会計期間より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

| | | | |
|----------|-------------|----------|-------------|
| 25年5月期2Q | 5,745,184 株 | 24年5月期 | 5,745,184 株 |
| 25年5月期2Q | 200,092 株 | 24年5月期 | 200,092 株 |
| 25年5月期2Q | 5,545,092 株 | 24年5月期2Q | 5,545,092 株 |

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|----|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 連結経営成績に関する定性的情報 | 2 |
| (2) 連結財政状態に関する定性的情報 | 3 |
| (3) 連結業績予想に関する定性的情報 | 3 |
| 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 | 3 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 3 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 3 |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 3 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 8 |
| (4) 継続企業の前提に関する注記 | 9 |
| (5) セグメント情報等 | 9 |
| (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 | 10 |
| 4. 補足情報 | 11 |
| (1) 生産、受注及び販売の状況 | 11 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、このところ弱い動きがみられるものの、東日本大震災後の復興需要などを背景に緩やかに回復しつつありますが、欧州政府債務危機に伴う世界的信用不安の広がりによる海外経済の更なる下振れや新興国経済の減速懸念などにより、国内景気の先行きは不透明な状況にありました。

情報サービス産業におきましても、ソフトウェア投資は緩やかに増加しているものの、企業のIT投資に対する慎重な姿勢は継続しており、受注環境は依然として厳しい状況が続いております。

こうした環境の中、当社は平成24年6月より3ヶ年の新たな中期経営計画をスタートいたしました。中期経営ビジョンを「社会インフラ分野の安全・安心、快適・便利に貢献する」と定め、①当社が得意としている社会インフラ分野の中から新たな注力分野を発掘する、②顧客が海外で高い競争力を発揮できるようサポートする、③ソフトウェアの要件定義、開発から運用・保守までをトータルにサービスすることにより顧客に最大のメリットを提供するというトータル・ソフトウェア・エンジニアリング・サービス (T-SES) を継続する、を基本方針として企業価値向上に努めております。

ITサービスではアイドル発生による利益の減少などがあったものの、特定情報システムでは前年より継続している大型システム開発が順調に推移し計画より売上が前倒しとなったため、当第2四半期連結累計期間の収益に大きく貢献いたしました。

この結果、第2四半期連結累計期間における売上高は2,391百万円（前年同期比15.8%増）、営業利益は95百万円（前年同期14百万円の損失）、経常利益は114百万円（前年同期7百万円の利益）、四半期純利益は56百万円（前年同期6百万円の損失）となりました。

なお、保有しております株式の評価損を当第2四半期連結累計期間に特別損失として10百万円計上しております。

セグメントごとの業績は次の通りであります。

(制御システム)

制御システムでは、火力発電所向け監視・制御システムは全体的に開発量が減少傾向にあり、そのため担当機能の拡大を図ることで改善に努めましたが、売上高は前年を下回りました。発電所制御装置のミドルウェア開発や環境運用計算機の開発等は横ばいで推移しました。一方、自動車向けの制御システム開発は好調に推移し、車載ナビシステム開発も海外案件などが順調に推移したことにより、制御システム全体として売上高は前年を上回りました。

この結果、売上高は531百万円（前年同期比3.9%増）、セグメント利益は125百万円（前年同期比2.3%減）となりました。

(交通システム)

交通システムでは、新幹線の運行管理システム開発や在来線の運行管理システム開発は横ばいで推移しましたが、その他のシステムの不具合対応により受注活動が不足したことなどにより、売上高、利益ともに前年を下回りました。

この結果、売上高は277百万円（前年同期比12.6%減）、セグメント利益は39百万円（前年同期比17.5%減）となりました。

(特定情報システム)

特定情報システムでは、前年より継続している危機管理分野の大型システム開発が順調に推移し、計画より売上が前倒しとなりました。また、その他の危機管理分野も堅調に推移しました。

この結果、売上高は368百万円（前年同期比139.6%増）、セグメント利益は106百万円（前年同期8百万円の利益）となりました。

(組込システム)

組込システムでは、ストレージデバイスの組込システム開発は堅調に推移しました。スマートフォンのプラットフォーム開発は、受注に山谷があるものの横ばいで推移しました。また、今年より開始した自動車向けの組込システム開発も順調に立ち上がりました。

この結果、売上高は358百万円（前年同期比8.8%増）、セグメント利益は47百万円（前年同期比442.9%増）となりました。

(産業・公共システム)

産業・公共システムでは、ICカード関連のシステム開発は、携帯電話やスマートフォン向けに加えデジタル放送向けも受注するなど堅調に推移しました。また、コンテンツ管理製品の開発は、顧客業務の

拡大に伴い堅調に推移しました。その他、鉄道事業者向け設計支援業務や自動改札の改造案件、医薬業界向けサービスの開発などは横ばいで推移しました。

この結果、売上高は370百万円（前年同期比36.3%増）、セグメント利益は84百万円（前年同期比38.1%増）となりました。

(ITサービス)

ITサービスでは、検証業務は顧客の商品開発の減速やオフショア化によりアイドルが発生したため利益が減少したものの、構築支援業務は震災特需が継続し堅調に推移しました。また、保守・運用業務は会計システムが堅調に推移し、その他は概ね横ばいとなりました。

この結果、売上高は484百万円（前年同期比0.9%増）、セグメント利益は87百万円（前年同期比26.8%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(総資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて129百万円増加して、8,754百万円となりました。この主な要因は、投資有価証券が増加したこと等によります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べて153百万円増加して、692百万円となりました。この主な要因は、賞与引当金及び未払法人税等が増加したこと等によります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べて24百万円減少して、8,061百万円となりました。この主な要因は、配当金の支払いにより剰余金が減少したこと等によります。

この結果、自己資本比率は、92.1%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べて316百万円増加して、1,138百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間に係る区分ごとのキャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により獲得した資金は、515百万円（前年同四半期は125百万円の使用）となりました。主な要因は、売上債権の減少等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により使用した資金は、115百万円（前年同四半期は520百万円の使用）となりました。主な要因は、投資有価証券の取得による支出等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により使用した資金は、83百万円（前年同四半期は83百万円の使用）となりました。主な要因は、配当金の支払いによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績予想につきましては、平成24年7月9日公表の平成25年5月期の連結業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年6月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成24年5月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成24年11月30日) |
|-------------|-------------------------|-------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 3,021,498 | 3,138,113 |
| 受取手形及び売掛金 | 1,898,508 | 1,456,969 |
| 有価証券 | 1,851,875 | 1,487,221 |
| 仕掛品 | 156,726 | 283,618 |
| 原材料 | 562 | 562 |
| 繰延税金資産 | 116,450 | 142,444 |
| その他 | 45,387 | 90,201 |
| 貸倒引当金 | △471 | — |
| 流動資産合計 | 7,090,538 | 6,599,131 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | 237,691 | 235,830 |
| 無形固定資産 | 61,487 | 46,120 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 955,413 | 1,605,870 |
| その他 | 279,160 | 267,079 |
| 投資その他の資産合計 | 1,234,574 | 1,872,950 |
| 固定資産合計 | 1,533,753 | 2,154,900 |
| 資産合計 | 8,624,292 | 8,754,032 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成24年5月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成24年11月30日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 34,769 | 36,752 |
| 未払法人税等 | 32,488 | 83,531 |
| 賞与引当金 | 236,535 | 314,408 |
| その他の引当金 | 8,987 | 11,075 |
| 資産除去債務 | 3,843 | — |
| その他 | 166,470 | 195,837 |
| 流動負債合計 | 483,094 | 641,603 |
| 固定負債 | | |
| 引当金 | 55,254 | 50,405 |
| その他 | 96 | 182 |
| 固定負債合計 | 55,350 | 50,587 |
| 負債合計 | 538,444 | 692,191 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,487,409 | 1,487,409 |
| 資本剰余金 | 2,325,847 | 2,325,847 |
| 利益剰余金 | 4,448,581 | 4,421,745 |
| 自己株式 | △175,248 | △175,248 |
| 株主資本合計 | 8,086,590 | 8,059,754 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △742 | 2,086 |
| その他の包括利益累計額合計 | △742 | 2,086 |
| 純資産合計 | 8,085,847 | 8,061,840 |
| 負債純資産合計 | 8,624,292 | 8,754,032 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成23年6月1日 至平成23年11月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成24年11月30日) |
|-------------------------------------|--|--|
| 売上高 | 2,064,389 | 2,391,331 |
| 売上原価 | 1,710,951 | 1,912,914 |
| 売上総利益 | 353,438 | 478,417 |
| 販売費及び一般管理費 | 368,097 | 383,234 |
| 営業利益又は営業損失(△) | △14,659 | 95,182 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 14,061 | 12,740 |
| 保険解約返戻金 | 4,758 | 4,984 |
| その他 | 3,100 | 2,152 |
| 営業外収益合計 | 21,919 | 19,877 |
| 営業外費用 | | |
| その他 | — | 84 |
| 営業外費用合計 | — | 84 |
| 経常利益 | 7,260 | 114,976 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 47 | 1,033 |
| 投資有価証券評価損 | — | 10,940 |
| 特別損失合計 | 47 | 11,974 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 7,212 | 103,002 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 14,693 | 78,125 |
| 法人税等調整額 | △921 | △31,463 |
| 法人税等合計 | 13,771 | 46,661 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△) | △6,558 | 56,340 |
| 四半期純利益又は四半期純損失(△) | △6,558 | 56,340 |

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成23年6月1日 至平成23年11月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成24年11月30日) |
|-------------------------------------|--|--|
| 少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△) | △6,558 | 56,340 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 746 | 2,829 |
| その他の包括利益合計 | 746 | 2,829 |
| 四半期包括利益 | △5,811 | 59,170 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | △5,811 | 59,170 |
| 少数株主に係る四半期包括利益 | — | — |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成23年6月1日 至平成23年11月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成24年11月30日) |
|-------------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 7,212 | 103,002 |
| 減価償却費及びその他の償却費 | 28,378 | 24,952 |
| 有形及び無形固定資産除売却損益(△は益) | 47 | 1,033 |
| 投資有価証券売却及び評価損益(△は益) | — | 10,940 |
| 受取利息及び受取配当金 | △14,502 | △12,758 |
| 引当金の増減額(△は減少) | △44,687 | 74,640 |
| 売上債権の増減額(△は増加) | 247,601 | 441,539 |
| たな卸資産の増減額(△は増加) | △213,139 | △126,891 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | △11,769 | 1,982 |
| その他の流動資産の増減額(△は増加) | △38,045 | △45,613 |
| その他の流動負債の増減額(△は減少) | △29,585 | 31,049 |
| 投資その他の資産の増減額(△は増加) | △9,145 | 10,911 |
| その他 | △7,346 | △7,209 |
| 小計 | △84,981 | 507,580 |
| 利息及び配当金の受取額 | 30,571 | 24,572 |
| その他の収入 | 13,366 | 11,176 |
| 法人税等の支払額 | △83,989 | △27,996 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | △125,032 | 515,333 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の預入による支出 | △2,010,000 | △1,700,000 |
| 定期預金の払戻による収入 | 1,710,000 | 1,900,000 |
| 有価証券の取得による支出 | △1,102,627 | △890,657 |
| 有価証券の売却及び償還による収入 | 1,500,000 | 1,350,000 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △2,247 | △5,754 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △7,640 | △3,799 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △607,516 | △761,771 |
| 資産除去債務の履行による支出 | — | △3,698 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △520,030 | △115,679 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 配当金の支払額 | △83,062 | △83,038 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △83,062 | △83,038 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | △728,126 | 316,615 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 2,004,953 | 821,498 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 1,276,827 | 1,138,113 |

- (4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

- (5) セグメント情報等
【セグメント情報】

I. 前第2四半期連結累計期間（自 平成23年6月1日 至 平成23年11月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

| | 報告セグメント | | | | | | 合計 |
|-------------------|---------|---------|----------|---------|-----------|---------|-----------|
| | 制御システム | 交通システム | 特定情報システム | 組込システム | 産業・公共システム | ITサービス | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 511,638 | 317,413 | 153,751 | 329,666 | 272,184 | 479,735 | 2,064,389 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | — | — | — | — | — | — | — |
| 計 | 511,638 | 317,413 | 153,751 | 329,666 | 272,184 | 479,735 | 2,064,389 |
| セグメント利益又は損失(△) | 128,719 | 48,154 | 8,682 | 8,718 | 61,097 | 119,046 | 374,418 |

(単位：千円)

| | 調整額 (注) 1 | 四半期連結損益計算書計上額 (注) 2 |
|-------------------|--------------|------------------------|
| 売上高 | | |
| 外部顧客への売上高 | — | 2,064,389 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | — | — |
| 計 | — | 2,064,389 |
| セグメント利益又は損失(△) | △389,078 | △14,659 |

- (注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△389,078千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△368,097千円及びその他△20,980千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

Ⅱ. 当第2四半期連結累計期間(自平成24年6月1日至平成24年11月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

| | 報告セグメント | | | | | | 合計 |
|-------------------|---------|---------|----------|---------|-----------|---------|-----------|
| | 制御システム | 交通システム | 特定情報システム | 組込システム | 産業・公共システム | ITサービス | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 531,609 | 277,522 | 368,389 | 358,532 | 370,991 | 484,285 | 2,391,331 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | — | — | — | — | — | — | — |
| 計 | 531,609 | 277,522 | 368,389 | 358,532 | 370,991 | 484,285 | 2,391,331 |
| セグメント利益 | 125,744 | 39,737 | 106,645 | 47,331 | 84,393 | 87,147 | 491,000 |

(単位：千円)

| | 調整額 (注)1 | 四半期連結損益計算書計上額 (注)2 |
|-------------------|-------------|-----------------------|
| 売上高 | | |
| 外部顧客への売上高 | — | 2,391,331 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | — | — |
| 計 | — | 2,391,331 |
| セグメント利益 | △395,817 | 95,182 |

(注) 1. セグメント利益の調整額△395,817千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△383,234千円及びその他△12,583千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

① 生産実績

当第2四半期連結累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次の通りであります。

| セグメントの名称 | 生産高(千円) | 前年同期比(%) |
|-----------|-----------|----------|
| 制御システム | 405,864 | +6.0 |
| 交通システム | 237,784 | △11.7 |
| 特定情報システム | 261,744 | +80.4 |
| 組込システム | 311,201 | △3.0 |
| 産業・公共システム | 286,597 | +35.8 |
| ITサービス | 397,137 | +10.1 |
| 合計 | 1,900,330 | +12.4 |

- (注) 1. 金額は製造原価によっております。
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

② 受注実績

当第2四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次の通りであります。

| セグメントの名称 | 受注高(千円) | 前年同期比(%) | 受注残高(千円) | 前年同期比(%) |
|-----------|-----------|----------|-----------|----------|
| 制御システム | 557,378 | +8.1 | 206,987 | +41.7 |
| 交通システム | 277,794 | +145.9 | 210,053 | △0.5 |
| 特定情報システム | 374,255 | +159.1 | 140,431 | +84.9 |
| 組込システム | 352,506 | +7.4 | 113,252 | +93.3 |
| 産業・公共システム | 489,913 | +75.5 | 224,641 | +299.6 |
| ITサービス | 472,091 | +0.7 | 127,620 | △0.4 |
| 合計 | 2,523,939 | +36.5 | 1,022,985 | +51.3 |

- (注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③ 販売実績

当第2四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次の通りであります。

| セグメントの名称 | 販売高(千円) | 前年同期比(%) |
|-----------|-----------|----------|
| 制御システム | 531,609 | +3.9 |
| 交通システム | 277,522 | △12.6 |
| 特定情報システム | 368,389 | +139.6 |
| 組込システム | 358,532 | +8.8 |
| 産業・公共システム | 370,991 | +36.3 |
| ITサービス | 484,285 | +0.9 |
| 合計 | 2,391,331 | +15.8 |

- (注) 1. 主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合

| 相手先 | 前第2四半期連結累計期間 | | 当第2四半期連結累計期間 | |
|--------------------|--------------|-------|--------------|-------|
| | 販売高(千円) | 割合(%) | 販売高(千円) | 割合(%) |
| 株式会社日立製作所 | 601,918 | 29.2 | 782,519 | 32.7 |
| 日立オートモティブシステムズ株式会社 | 235,398 | 11.4 | 271,543 | 11.4 |
| 株式会社東芝 | 217,177 | 10.5 | — | — |

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
3. 当第2四半期連結累計期間における株式会社東芝に対する販売実績は、総販売実績に対する割合が10%未満であるため記載を省略しております。